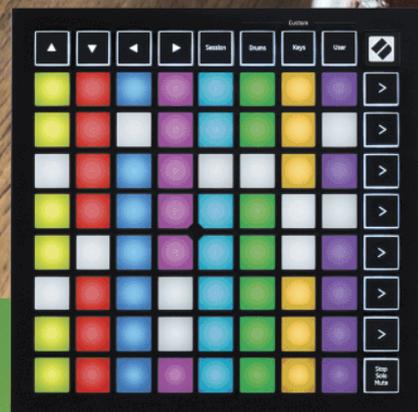


User Guide



バージョン 2.0

LAUNCHPAD MINI

 **novation**

目次

導入	3
ランチパッド ミニ	3
主な特長	3
箱の中	3
はじめる	4
アブルトンライブ	7
使用する Launchpad Mini 他のソフトウェアを使用する場合	7
トラブルシューティング	7
ハードウェアの概要	8
Launchpad Mini インターフェース	10
モード	10
セッションモード	11
Ableton Live のセッションビュー	11
停止/ソロ/ミュートボタン	13
キーモード	14
ドラムモード	14
カスタムモード	15
Novation コンポーネントでのカスタム モードのセットアップ	16
設定	18
LED 設定	19
レガシーモード、ライブモード、およびプログラマーモード	21
Launchpad Mini レガシーモード	21
ブートルoaderメニュー	22
デフォルトの MIDI マッピング	24
その他の情報	25
商標	25
免責事項	25
著作権および法定通知	25

導入

ランチパッドミニ

Launchpad Mini は、Ableton Live 用の最もコンパクトでポータブルなグリッドコントローラーです。Launchpad Mini セッションビューを画面からフルカラーで指先に表示することで、Ableton Live でのクリップの起動が高速で触覚的なエクスペリエンスになります。音楽制作をさらに進めてトラックを構築しましょう Launchpad Mini、キーとドラムモードを使用してビートとメロディーを配置します。

このマニュアルは、新しいグリッドコントローラーのすべての機能を理解するのに役立ち、プロダクションとパフォーマンスを次のレベルに引き上げる方法を説明します。Launchpad Mini。

主な特長

- 8×8 グリッドの 64 **RGB 導かれた** バックライト付きパッド。
- Ableton Live でクリップやシーンを起動してパフォーマンスします。
- プラグアンドプレイ - USB バスパワー。
- コンパクトかつ軽量です。
- 4 つのモード: **セッション、ドラム、キー、そしてユーザー。**
- Ableton Live Mixer - トラックごとにボリューム、パン、センドをコントロールします。
- パフォーマンスコントロールへの超高速アクセス **停止/ソロ/ミュート** ボタン。
- 強力な音楽制作ソフトウェア、Ableton Live Lite、およびさまざまな高品質のインストゥルメントとエフェクトが付属しています。
- ソフトウェアを制御するための無限の可能性 **カスタムモード。**

箱の中

- Launchpad Mini
- USB-C - USB-A ケーブル

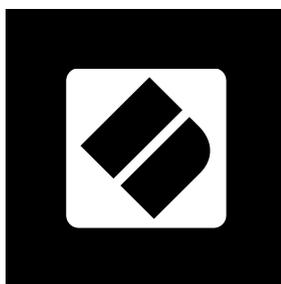
はじめる

始めました Launchpad Mini あなたが真新しいビートメーカーであろうと、熟練したプロデューサーであろうと、できるだけ簡単に。当社の Easy Start ツールは、これまでに音楽を作成したことがない場合でも、付属のソフトウェアをできるだけ早くダウンロードしたい場合でも、ニーズに合わせたセットアップに関するステップバイステップのガイドを提供します。

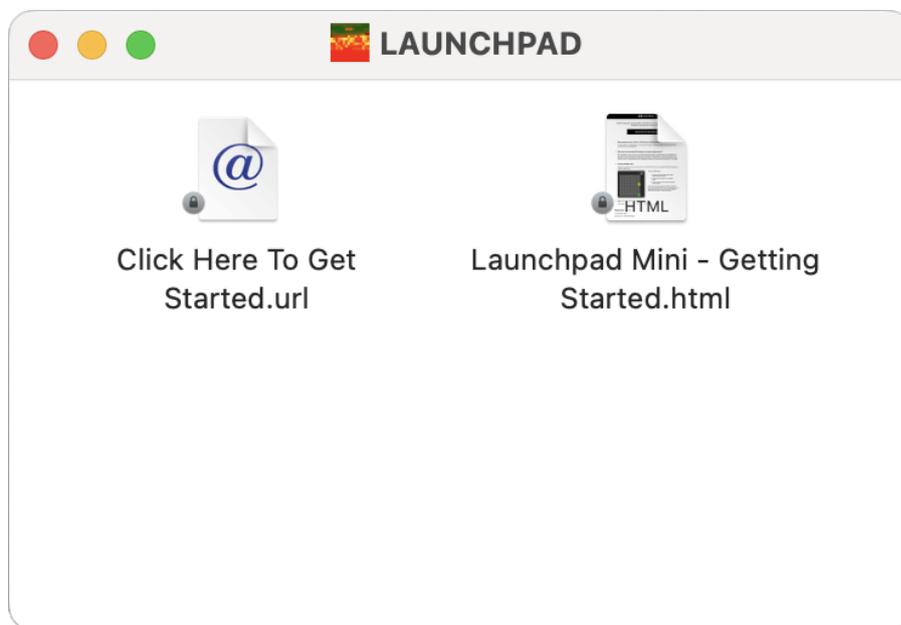
Easy Start ツールにアクセスするには、Launchpad Mini。

Mac を使用している場合:

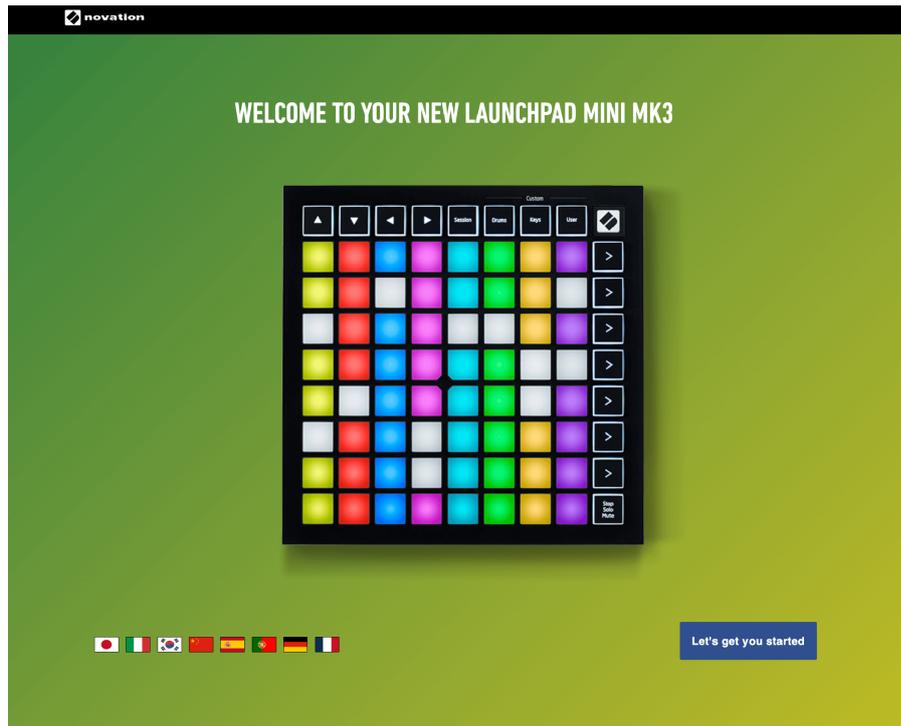
1. デスクトップで Novation Easy Start アイコンを見つけ、ダブルクリックしてフォルダーを開きます。Launchpad Mini”。



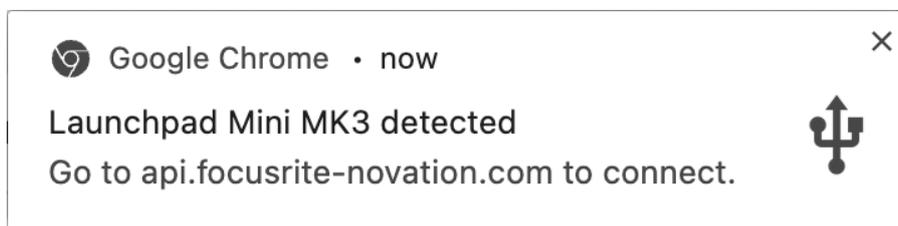
2. フォルダー内で、「Click Here to Get Started.url」ファイルをダブルクリックします。



3. Easy Start Tool に移動し、セットアップを行います。

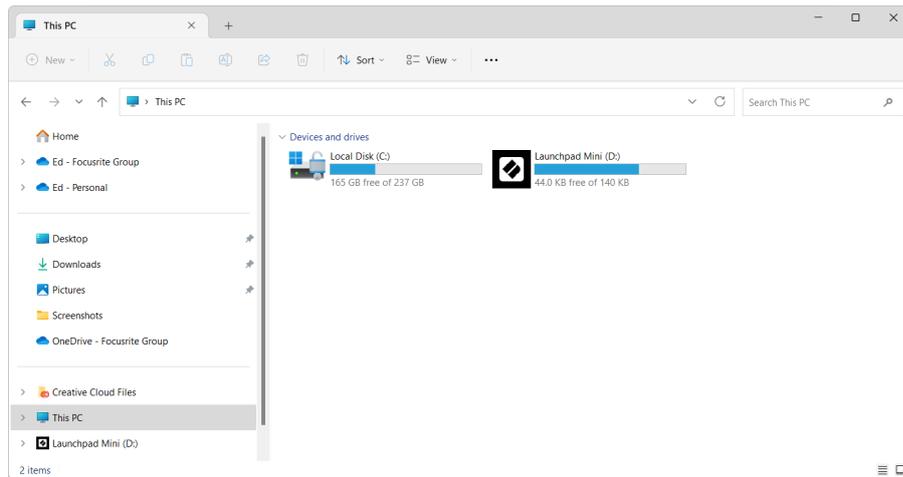


または、Google Chrome を開いている場合は、Launchpad Mini、ポップアップが表示されます。ポップアップをクリックして簡単スタートに進みます。

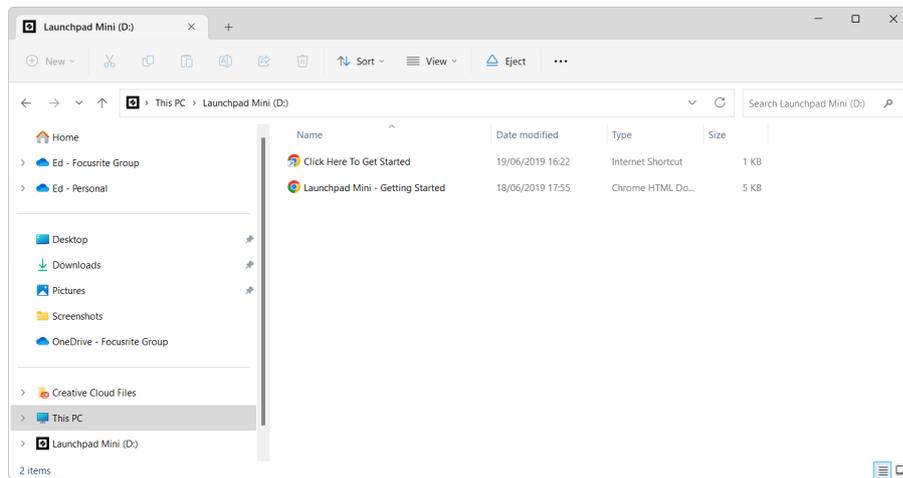


Windows を使用している場合:

1. スタートボタンを押して「This PC」と入力し、Enter キーを押します。
2. この PC で次のドライブを見つけます。Launchpad Mini」をダブルクリックします。



3. ドライブ内で、「Click Here to Get Started.html」というリンクをクリックします。
4. Easy Start Tool に移動し、セットアップを行います。



アブルトライブ

Ableton Live (Live とのみ呼ばれることが多い) は、音楽作成のためのユニークで強力なソフトウェアです。Ableton Live Lite は、Launchpad Mini、独自の音楽制作を始めるために必要なすべてのツールが提供されます。

これまでに Ableton Live を使用したことがない場合は、Easy Start Tool にアクセスすることをお勧めします (「[はじめる \[4\]](#)」)。ここでは、Ableton Live Lite のダウンロードとインストールについて説明します。ソフトウェアの基本機能を説明したビデオもあるので、Ableton Live で音楽制作を始めることができます。Launchpad Mini。

Ableton Live がインストールされている場合は、Launchpad Mini Mac または PC の USB ポートに接続するだけで起動して実行できます。Live を開くと、Launchpad Mini 自動的に検出され、セッションモードになります。

Ableton Live の多くの機能の使用に関する詳細リソースは、次の Ableton サイトで見つけることができます。

ableton.com/live/learn-live

を登録できます Launchpad Mini Ableton Live Lite ライセンスを次の場所で取得します。

customer.novationmusic.com/register

使用する Launchpad Mini 他のソフトウェアを使用する場合

Launchpad Mini は Ableton Live 用に作成されていますが、他のソフトウェアのコントローラーとしても使用できます。他の音楽制作ソフトウェアを使用している場合は、次のサイトにアクセスしてください。

support.novationmusic.com セットアップ方法の詳細については、Launchpad Mini。

トラブルシューティング

Launchpad を使い始めるためのヘルプが必要な場合は、こちらをご参照ください：

novationmusic.com/get-started

Launchpad に関して不明な点がある場合には、いつでもヘルプセンターをご利用いただけます。また、以下の URL からサポートチームにお問い合わせいただくことも可能です：

support.novationmusic.com

のアップデートを確認することをお勧めします。Launchpad 最新の機能と修正が適用されます。を更新するには Launchpad のファームウェアを使用する必要があります。コンポーネント：

[コンポーネント.novationmusic.com](https://components.novationmusic.com)

ハードウェアの概要



1. ナビゲーションボタン
2. セッションモード
3. カスタムモード(ドラム、キー、ユーザー)
4. シーン起動ボタン
5. 停止/ソロ/ミュート
6. 8x8 パッドグリッド



7. USB-C ソケット
8.  - ケンジントンロック。Launchpad を固定し、盗難から守ります。

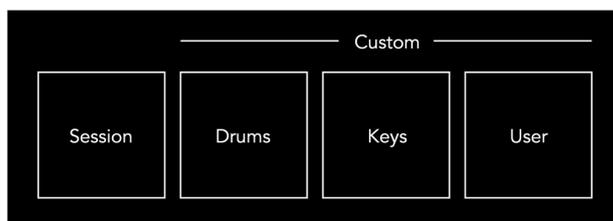
Launchpad Mini インターフェース

モード

モードは、Launchpad Mini インターフェース。ビューを切り替えることができ、それぞれで異なる機能を提供します。

使用できるモードは 4 つあります。

- セッション
- ドラム
- キー
- ユーザー



モードボタンを押して、それぞれのモードに入ります。現在アクティブなモードは薄緑色に点灯します。現在利用可能なモードは薄暗く点灯します。

ドラム、キー、ユーザーはすべてカスタムモードです。

Novation コンポーネントを使用すると、カスタムモードを編集し、ニーズに合わせてカスタマイズできます (「[カスタムモード \[15\]](#)」)。

セッションモード

Ableton Live のセッションビュー

セッションモードは、以下に示すように、Ableton Live のセッションビューを制御するように設計されています。

これまでに Ableton Live を使用したことがない場合は、Easy Start Tool にアクセスすることをお勧めします (「[起動して実行する \[4\]](#)」)。ここに、付属の Ableton Live Lite ダウンロード コードが表示されます (登録を選択した場合)。Launchpad Mini)。インストール、ソフトウェアの基本機能、およびソフトウェアを使用して音楽制作を開始する方法を説明するビデオもあります。Launchpad Mini Ableton Live で。

セッションビューは、クリップ、トラック (列)、シーン (行) で構成されるグリッドです。セッションモードでは、セッションビューでクリップの 8×8 ビューが提供されます。Launchpad Mini。

1. クリップは通常、MIDI ノートまたはオーディオを含むループです。
2. トラックは、仮想インストゥルメントまたはオーディオトラックを表します。インストゥルメントトラックに配置された MIDI クリップは、そのトラックに割り当てられたインストゥルメントで再生されます。
3. シーンはクリップの行です。シーンを起動すると、その行内のすべてのクリップが起動します。つまり、クリップを (トラック全体の) 水平グループに配置して曲構造を形成し、シーンを次々に起動して曲を進行させることができます。

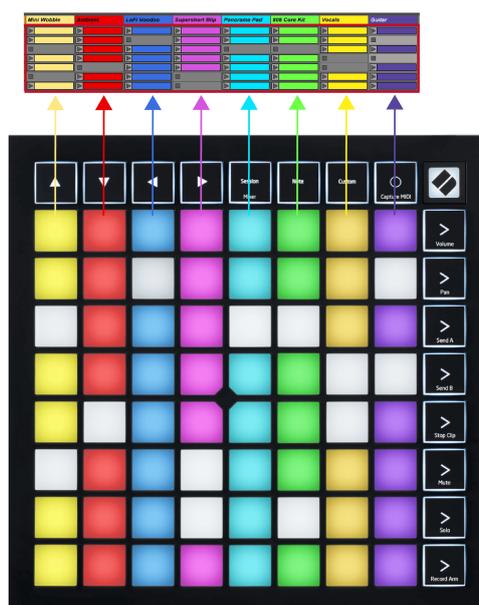


▲▼◀▶ ボタンを使用して、セッションビューを移動できます。セッションビューグリッド内の赤い枠は、現在表示されている領域を示しています。Launchpad Mini。



注記

このアウトラインはどの色でも表示できますが、機能には影響しません。



- パッドを押すと、Ableton に対応するクリップが再生されます。色はスクリーンとパッドに合合わせます。
- パッドを押すと緑色に点滅し、クリップがキューに登録され、間もなく再生が開始されることを示します。クリップの再生中、パッドは緑色に点滅します。
- トラックごとに一度に1つのクリップのみを再生できます。空のクリップを押すと、そのトラック上の現在のクリップが停止します。
- 水平方向に並んだクリップをシーンと呼びます。シーンは、右側にある (シーン起動) ボタンを使用してトリガーできます。Launchpad Mini。

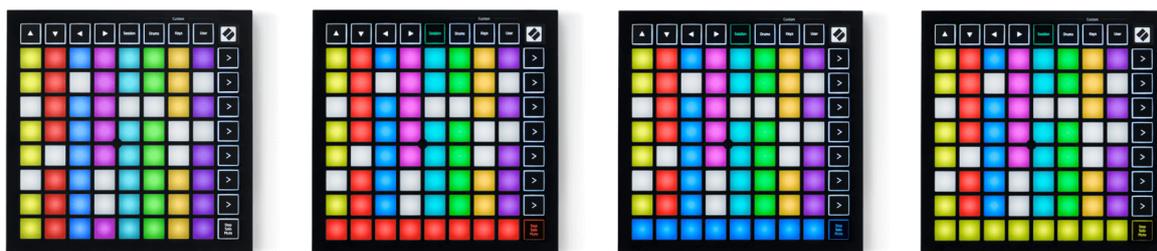
トラックが録音準備されている場合、空のクリップスロットは薄暗い赤色で表示されます。これらのスロットの1つを押すと、押されたクリップへの録音が始まります。

停止/ソロ/ミュートボタン

パッドの一番下の行にはトラックコントロールがあります: 停止 (特定のトラックでのクリップの再生を停止)、ソロ (特定のトラックをソロ)、またはミュート (特定のトラックをミュート)。これら3つの機能は、[Stop Solo Mute] ボタンの使用間で循環されます。



デバイスの電源がオンになると、最初は下の行が 8x8 グリッドの残りの部分と同じようにクリップを表示します。[ミュート] を通過すると、下の行はクリップの表示に戻ります。この状態では、Stop Solo Mute ボタンが白く点灯します。



プレス	色	コントロール
デフォルト/4 回目の押し	白	クリップ
初回プレス	赤	停止
セカンドプレス	青	ソロ
3 回目のプレス	黄色	ミュート

- で **停止**: 一番下の行にある明るく点灯する赤いパッドは、そのトラックでクリップが現在再生されていることを示し、停止することができます。パッドが薄暗く点灯している場合は、そのトラックで現在再生中のクリップがないことを示します。
- で **ソロ**: 下の列の明るく点灯する青いパッドは、トラックが現在ソロになっていることを示します。パッドが薄暗く点灯している場合は、トラックがソロになっていないことを示します。
- で **ミュート**: 下の行にある明るく点灯した黄色のパッドは、トラックが現在ミュートされていない (聞こえる) ことを示します。パッドが薄暗く点灯している場合は、トラックがミュートされているため、音が聞こえないことを示します。

キーモード

キーモードでは、Launchpad Mini のグリッドを半音キーボードとして演奏できます。このレイアウトでは、ピアノレイアウトで4オクターブの音符が表示され、オクターブが垂直に積み重ねられています。最も低いピッチが下部にあり、最も高いピッチが上部にあります。音域は C2~C6 です。

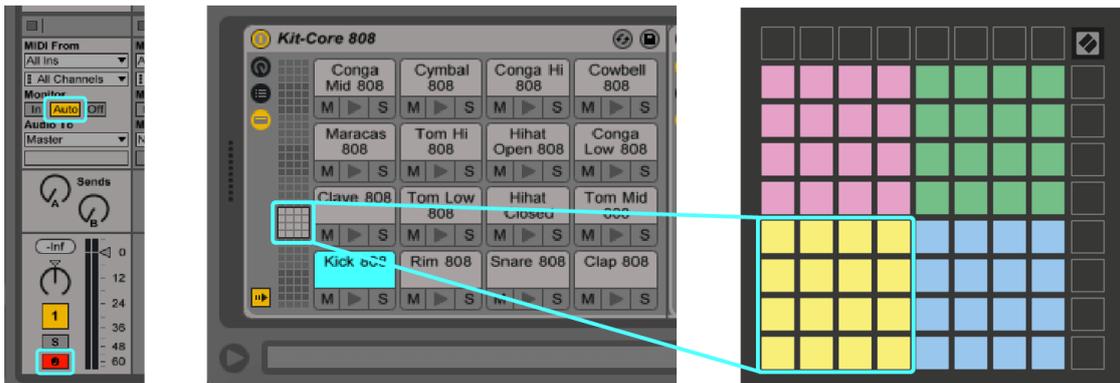
Ableton Live では、インストゥルメント (Simpler など) を MIDIトラックにロードすると、キーモードで演奏できるようになります。これを行うには、ブラウザ (Ableton Live の左側) からインストゥルメントまたはプリセットをダブルクリックするか、選択したトラックにドラッグします。何も聞こえない場合は、トラックが録音可能になっていて、モニターが自動的に設定されていることを確認してください。

ドラムモード

ドラムモードでは、Ableton Live のドラムラックを Launchpad Mini のグリッドで演奏できます。ドラムラックの各セクションは 16 個のロットで構成され、4×4 のパッドのグループに配置されます。これらのグループが 4 つあり、合計 64 個のドラムラックロットがあります。

Ableton Live では、ブラウザからドラムキットを MIDIトラックにロードすると、ドラムモードで演奏できるようになります。何も聞こえない場合は、トラックが録音可能になっていて、モニターが自動的に設定されていることを確認してください。

- ・ モニターは自動的に設定されています。
- ・ 赤いアーム ボタンは、トラックが録音アームされていることを示します。



カスタムモード

カスタムモードのターン Launchpad Mini の 8×8 グリッドを、深くカスタマイズ可能なコントロール サーフェスに統合しました。

すべての Novation 製品のオンライン ハブである Novation コンポーネントを使用して、カスタム モードを作成および編集できます。ここで作成したカスタム モードをバックアップすることもできます。ダウンロードしてコンポーネントを探索できるカスタム モードテンプレートがいくつかあります。

コンポーネントにアクセスするには、次のサイトにアクセスしてください。 [コンポーネン](#)
t.novationmusic.com Web MIDI 対応ブラウザを使用します (Google Chrome または Opera を推奨します)。

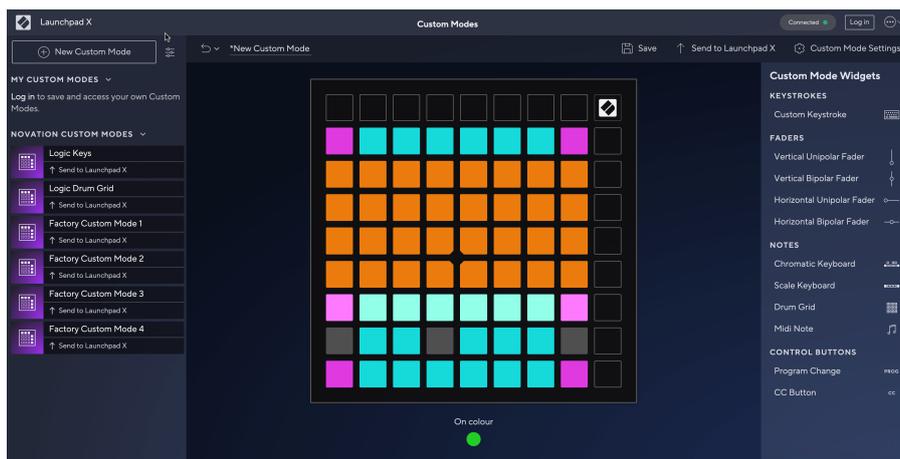
あるいは、Novation サイトのアカウント ページからコンポーネントのスタンドアロン バージョンをダウンロードします。

カスタム モードは、Launchpad Mini と Launchpad X の間で完全に互換性があります。

Novation コンポーネントでのカスタム モードのセットアップ

Novation コンポーネントでカスタム モードを作成および編集できます。ブラウザベースのアプリとスタンドアロンのデスクトップアプリの2つのバージョンのコンポーネント。コンポーネントアプリを開いたり、コンピューターに Web サイトを読み込んだりすると、Launchpad Mini 自動的に接続します。

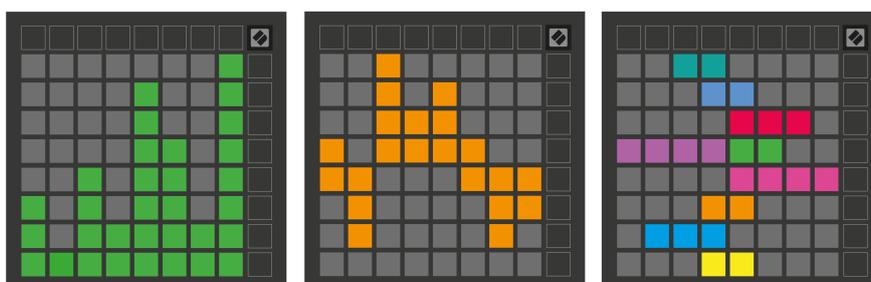
ホームアイコン (右上隅) の横にある製品名が表示されていない場合は、Launchpad Mini、ホームアイコンをクリックして選択します Launchpad Mini 商品一覧から。



カスタム モードでは、8x8 グリッド上の各パッドは、ノート、MIDI CC (コントロール チェンジ)、またはプログラム チェンジ メッセージとして機能します。カスタム モードでは、フェーダーと CC パッドが受信 CC に応答し、受信 CC 値に応じて位置と照明を調整します。

パッドは、トグル、トリガー、またはモーメンタリースイッチとして動作します。瞬間的な動作は、パッドが押されるとノートをオンにし、押さないとノートがリリースされます。トリガーは常に、指定された CC 値またはプログラム変更メッセージを送信します。

パッドの行と列全体がフェーダーとして機能することもあります。フェーダーには CC 値を割り当てることができ、ユニポーラまたはバイポーラにすることができます。フェーダーを水平または垂直に配置できます。



8×8 グリッド内のパッドが押された/切り替えられたときに、カスタムモード内のパッドに「オン」および「オフ」の色を割り当てることができます。(例: ノートが演奏されているとき、または一時的なCC変更が切り替えられているとき)。カスタムモードごとに「オン」カラーは1つだけありますが、各パッドは固有の「オフ」カラーを持つ場合があります。

カスタムモードでは、ノート、CC、プログラムチェンジ、フェーダーを任意に組み合わせて使用できます。スタジオ用に独自のパーソナライズされたコントロールサーフェスを設定できます。

独自のカスタムモードの作成方法に関する実践的な情報については、「コンポーネント」にアクセスして対話型チュートリアルをご覧ください。思ったよりも簡単です。

設定

Launchpad Mini の設定とセットアップメニューを使用すると、多くの側面にわたって好みの設定を行うことができます。LED、ペロシテイ、アフタータッチ、フェーダーの4つのページが利用可能です。

設定メニューに入るには、Session を短く押し続けます。上の4行にはメニューのトピックを示す文字LEDが表示されます。上部の4つのシーン起動ボタンを使用して、別のページにアクセスします。

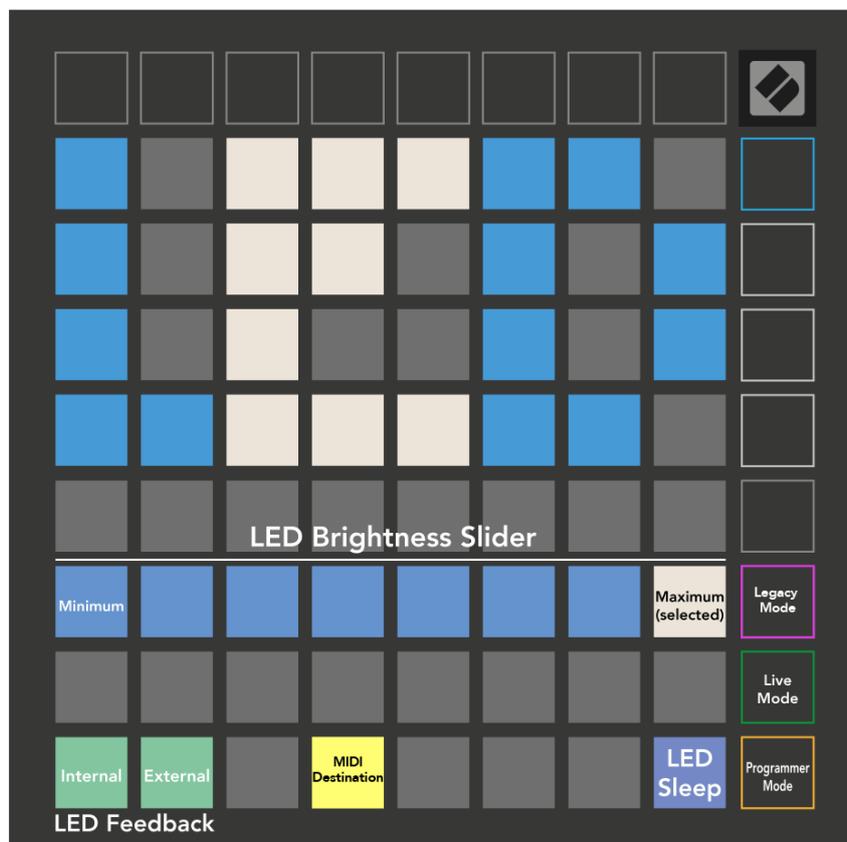
LED 設定

最初のシーン起動ボタンは、シーンの LED 設定にアクセスします。Launchpad Mini。ここで LED の明るさ、LED フィードバックを変更し、LED スリープに入ることができます。

の LED 輝度レベルスライダー 明るさは最小から最大まで 8 段階あります。明るく点灯する白いパッドは、現在選択されているレベルを示します。

LED フィードバック (内部) カスタム モードで 8×8 グリッド上のパッドを押したときに点灯するかどうかを切り替えます。明るい緑色は LED フィードバック (内部) が有効であることを示し、薄暗い赤色は無効であることを示します。この設定はデフォルトで有効になっています。**LED フィードバック (外部)** カスタムモードとプログラマーモードで外部から MIDI を受信したときに 8×8 グリッド上のパッドが点灯するかどうかを切り替えます。明るい緑色は LED フィードバック (外部) が有効であることを示し、薄暗い赤色は無効であることを示します。この設定はデフォルトで有効になっています。

MIDI 宛先 MIDI データを両方の USB MIDI ポート (明るく点灯) に送信するか、2 番目の USB MIDI ポートのみ (薄暗く) に送信するかを切り替えます。この設定は、ノートまたはカスタム データが最初の USB MIDI ポートに送信されないセッション モードでは無視されます。



LED スリープ を押すと、オンになっているすべての LED がオフになります。Launchpad Mini。任意のボタンまたはパッドを押してデバイスをウェイクアップします。使わないときに便利です Launchpad Mini、でもプラグは抜きたくないですね。

レガシーモード、ライブモード、およびプログラマーモード

使用できるモードは3つあります Launchpad Mini レガシーモード、ライブモード、およびプログラマーモード。

レガシーモードでは、Launchpad Mini セッション、ドラム、キー、ユーザーモードにアクセスできなくなり、表面全体(パッドとボタン)が消灯します。MIDI メッセージを使用してパッドを点灯できます。

ライブモードがデフォルトのモードです。ライブモードでは、Launchpad Mini は「通常」として機能し、通常モードにアクセスできます。詳細については、次の場所からダウンロードできる『プログラマーリファレンスガイド』を参照してください。 [ダウンロード.novationmusic.com](http://download.novationmusic.com)。

プログラマーモードでは、Launchpad Mini セッション、ドラム、キー、ユーザーモードにアクセスできなくなり、表面全体(パッドとボタン)が消灯します。各パッドとボタンを押すと、指定された MIDI メッセージが送信されます。

対応する MIDI メッセージを Launchpad Mini。詳細については、次の場所からダウンロードできる『プログラマーリファレンスガイド』を参照してください。 [ダウンロード.novationmusic.com](http://download.novationmusic.com)。

レガシー、ライブ、およびプログラマーモードを切り替えるには、設定メニューに入ります(セッションを短く押し続けます)。紫色のシーン起動ボタンを押してレガシーモードに入るか、緑色のシーン起動ボタンを押してライブモードに入るか、オレンジ色のシーン起動ボタンを押してプログラマーモードに切り替えます。

Launchpad Mini ライブモードでは常に電源がオンになります。

Launchpad Mini レガシーモード

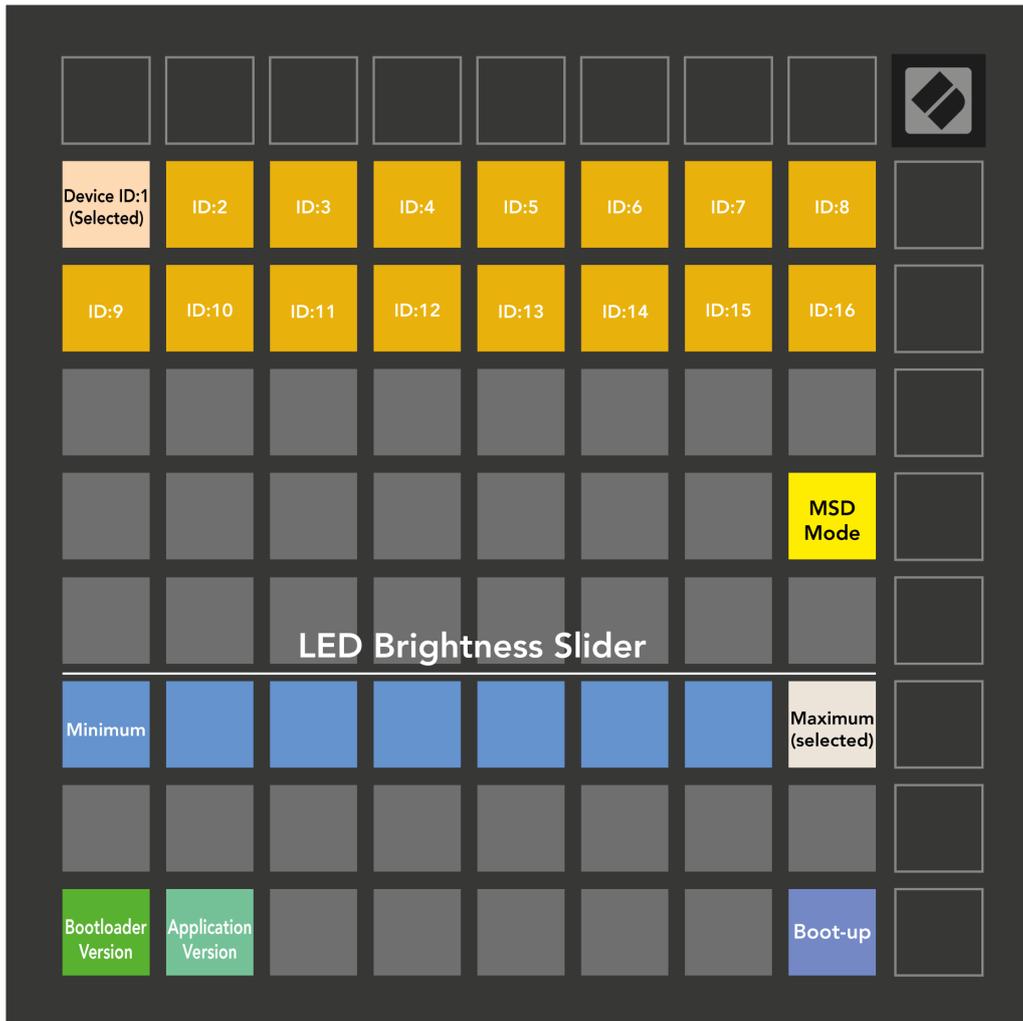
レガシーモードの場合:

- 8x8 のグリッドとボタンは、前世代の Launchpad のユーザーモードレイアウトと一致します。
- ドラムラックレイアウトの 8x8 グリッドはノートナンバー 36 ~ 99 を送信し、同じノートナンバーを Launchpad に送信することでそれらを点灯させることができます。
MIDI ノートのベロシティによって色が決まります。
- ボタンの一番上の行は、押すと CC 91 ~ 98 (左から右) を送信し、同じ CC メッセージを Launchpad に送信することでそれらを点灯させることができます。あるいは、上の行をノート番号 28 ~ 35 (左から右へ) で点灯させることもできます。速度または CC 値が色を決定します。
CC 99 または Note Number 27 を使用して、Novation ロゴを点灯させることができます。
- ボタンの右側の列は、押すとノート番号 100 ~ 107 (上から下) を送信し、同じノート番号を Launchpad に送信することでそれらを点灯させることができます。速度によってボタンの色が決まります。
MIDI ノートのベロシティによって色が決まります。

ブートローダーメニュー

Launchpad Mini のブートローダーメニューを使用すると、LED の明るさ、LED フィードバック、大容量ストレージデバイスの可用性、およびデバイス ID を変更できます。

ブートローダーメニューに入るには、プラグイン時に Capture MIDI を押したままにします Launchpad Mini。



の LED 輝度レベルスライダー 明るさは最小から最大まで 8 段階あります。明るく点灯する白いパッドは、現在どのレベルが選択されているかを示します。

ブートローダーのバージョン どのバージョンのブートローダーが実行されているかを通知します Launchpad Mini。

アプリケーションのバージョン アプリケーションのどのバージョンが実行されているかを通知します Launchpad Mini。を押すと、**起動する** ボタンが始まります Launchpad Mini 通常は、ブートローダーメニューを終了します。

MSD モード 大容量記憶装置の動作を切り替えます Launchpad Mini オンでもオフでも。MSD モードはデフォルトで有効になっています。これが理由です Launchpad Mini コンピュータに接続すると、大容量記憶装置として表示されます。内部 Launchpad Mini フォルダーは、Easy Start Tool へのリンクです。これは、ユーザーのセットアップに役立ちます。Launchpad Mini (見る [立ち上がって走り出す](#)) [4]。セットアップが完了したら Launchpad Mini 大容量記憶装置として表示したくない場合もあります。この動作を完全に無効にするには、このトグルを使用します。パッドが明るく点灯している場合は MSD モードが有効になり、パッドが無効になっている場合は薄暗く点灯します。

デバイス ID 複数の使用が可能になります Launchpad Mini Ableton Live を使用して複数のユニットを同時に使用できます。それぞれで異なる ID を選択した場合 Launchpad Mini、それぞれが独自のセッションリング (グリッドアウトライン) を持っているため、ライブセッションを独立してナビゲートできます。

デフォルトの MIDI マッピング

以下に、デフォルトのカスタムモードとプログラマーモードのそれぞれのノートナンバーを示します。
注 36 はミドル C です。

64	65	66	67	96	97	98	99
60	61	62	63	92	93	94	95
56	57	58	59	88	89	90	91
52	53	54	55	84	85	86	87
48	49	50	51	80	81	82	83
44	45	46	47	76	77	78	79
40	41	42	43	72	73	74	75
36	37	38	39	68	69	70	71

ドラムモード (カスタム): 8x8 グリッド、モーメンタリ ノート オンメッセージ (以下のノート番号)

	73	75		78	80	82	
72	74	76	77	79	81	83	84
	61	63		66	68	70	
60	62	64	65	67	69	71	72
	49	51		54	56	58	
48	50	52	53	55	57	59	60
	37	39		42	44	46	
36	38	40	41	43	45	47	36

キーモード (カスタム): 8x8 グリッド、モーメンタリ ノート オンメッセージ (ノート番号は下記)

64	65	66	67	96	97	98	99
60	61	62	63	92	93	94	95
56	57	58	59	88	89	90	91
52	53	54	55	84	85	86	87
48	49	50	51	80	81	82	83
44	45	46	47	76	77	78	79
40	41	42	43	72	73	74	75
36	37	38	39	68	69	70	71

ユーザーモード(カスタム): 8x8 グリッド、モーメンタリ ノート オンメッセージ (以下のノート番号)

91	92	93	94	95	96	97	98	99
81	82	83	84	85	86	87	88	89
71	72	73	74	75	76	77	78	79
61	62	63	64	65	66	67	68	69
51	52	53	54	55	56	57	58	59
41	42	43	44	45	46	47	48	49
31	32	33	34	35	36	37	38	39
21	22	23	24	25	26	27	28	29
11	12	13	14	15	16	17	18	19

プログラマーモード: ボタンとパッド (フル 9x9 グリッド) を含み、ロゴ LED はアドレス指定可能、8x8 グリッド上のモーメンタリ ノート オンメッセージ (以下のノート番号)、最上行と右側の列から送信される CC メッセージ

MIDI 実装に関する詳細については、Launchpad Mini、次のプログラマー向けリファレンスガイドを参照してください。

[ダウンロード.novationmusic.com](http://download.novationmusic.com)

その他の情報



静電放電 (ESD) について

強力な静電放電 (ESD) が本製品の正常な動作に影響を及ぼす場合があります。その場合には、USB 接続を解除・再接続して再起動することで、正常な動作に戻ります。

商標

Novation の商標は Focusrite Audio Engineering Ltd. の所有物です。本マニュアルに記載されている他のすべてのブランド名、製品名、会社名、およびその他の商標登録または商標は、それぞれの所有者に帰属します。

免責事項

Novation は、本マニュアルに記載されている情報が正確で完全であることに万全を期しております。本マニュアルまたは記載されている機器の使用に起因する機器、第三者または機器の所有者に対する損失または損害について、Novation はいかなる場合も責任を負いません。本マニュアルに記載されている情報は、予告なしに変更される場合があります。仕様および外観は、リストおよび例示されているものとは異なる場合があります。

著作権および法定通知

Novation は、Focusrite Audio Engineering Limited の登録商標です。FLkey は、Focusrite Audio Engineering Plc の商標です。2022 © Focusrite Audio Engineering Limited. 禁無断転載。